

# Weekly Report



## 名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日 13:00～14:00

会長 藤谷 猛

例会場 ANA クラウンプラザ  
グランコートホテル名古屋

幹事 深見 礼子

承認 2013年6月18日

公共イメージ  
向上 岩崎 幸弘



ロータリー：  
変化をもたらす

2017～2018年度名古屋アイリスRCのテーマ

共に活動し、共に奉仕し、  
共に頑張るアイリス

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

### 第220回 例会

2018年2月28日 13:00

- 司 会：長谷川芳子例会運営・司会委員
- 斉 唱：手に手つないで
- 出席報告：出席者数 27名 / 会員数 43名  
出席率 62.79%  
前々回(218回)修正出席率 86.04%
- ビジター：名誉会員 八神基様
- ゲスト：本日卓話者 早川立大様  
(はやかわたつひろ)

### ニコボックス

- お久しぶりです。2月も末日 今年も6分の1おわり  
ましたね。(八神基名誉会員)
- 昨日は名古屋小児がん基金への社会奉仕へご協  
力頂きました皆様、本当にありがとうございました。  
(藤谷猛会長)
- 昨日は名古屋大学病院、がん基金の為社会奉仕  
委員会そしてお手伝いをいただいた方々 大変御  
苦勞様でした。私たちアイリスも少しづつですが世  
の為になっています。(安井忠戦略委員長)

### 会長挨拶

みなさん、こんにちは。

今週は、月曜日にウェスティンキャッスルで行われた Intercity Meeting:IM、火曜日は名古屋大学附属病院内に設置された名古屋小児がん基金への社会奉仕事業、そして本日水曜日の例会と3日連続でロータリーが続いております。お忙しい中ご参加頂きました皆様には、心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて3年未満の会員が多く在籍される当クラブであります。中には何だか分からないままIMに参加されていた方もいるかもしれませんね。ここで、もう一度皆さんと一緒にIMの定義を確認してみましょう。

IMは Intercity Meeting の略称です。語源としては複数の都市のクラブで実施する都市連合会のことで、おもに区内のクラブ合同の四大奉仕部門にわたる自由討論集会などを行うものです。その目的は、会員相互の親睦と面識を広め、会員にロータリー情報を伝

えることにあります。一般的には分区単位で、ガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。テーマはロータリーのこと、そして一般社会のことで、そのときに話題になっていること、考えなければならない問題点など、多岐にわたります。形式も講演、フォーラムなどいろいろあります。この会合では、知識を広めて深めるとともに、グループ、区内の会員の親睦も重要な目的ですから、懇親会も併せて開催されます。

本年度の2760地区ガバナー補佐は名古屋東 RCの本多満様です。よって名古屋東RCがホストクラブとなって開催されました。12クラブで約600名が参加し、「奉仕を計画し、活動を楽しもう」がテーマでありました。



テーマの通り社会奉仕が中心のIMでした。3つのロータリークラブでの社会奉仕事業の事例発表とインドのアーミン・モディ氏による「声なき者への声：インド農村部の女性に自立する力を与える」というテーマでの講演が中心となり行われました。この講演での話です。インドの村々では女性は昔からしきたりに縛られ、人格を無視され、夫に依存し、借金や病気に苦しめながら暮らしていたそうです。その原因は読み書き能力と貧困にあると思います。モディさんたちは日本人900名の協力を得て「明日の会」というグループを立ち上げました。そして学習と技能付与のプロジェクトを集中的に

展開しました。その結果、経済的自立ができるようになった女性は、自信をつけ地域社会での発言力を強め、村の会議に参加し、公共の活動に深くかかわるようになりました。そして生活水準が上がり母親の発言力を強め、上級学校に進学する女の子を増やすことになったのです。そしてもう一つの問題分野であるチャイルド・マリッジと呼ばれる早婚問題にも対処しました。未成年での結婚が異常に多いのです。男性中心の文化の中、女の子が年頃になると、性的暴行を受け、お嫁に行けなくなってしまう事を恐れ家に閉じこもり、女の子の進学を阻む要因になっていました。明日の会では、自転車を貸与する自転車銀行、技能付与、奨学金、自分の身を守る空手の4つのプロジェクトで彼女たちを救い開放して高等教育を身につけさせて自立をさせる事に成功しました。このモディさんの講演の最後に一人の高校生の女の子がお礼を述べるビデオが再生されました。この高校生は、なんと流暢な日本語で挨拶をしていた姿には本当に感動しました。一人の思いが多く女性の未来と人生を変えたのです。これこそ社会奉仕の心です。

私たちアイリス RC も昨日、名古屋小児がん基金の事務局に事務用品や PC などの納品、組み立て、設置をさせて頂きました。この小児がん基金の事務局が機能し多くの小児がんで苦しむ子供たちが救われることを心から願います。そろそろ次年度の社会奉仕を何にするか決めなくてはなりません。まだ、他クラブのような大きな事はできないかもしれません。しかし一人でも多くの人役に立つことが、こうして私たちが毎日普通に暮らせることへの感謝の気持ちではないでしょうか。

ロータリアンである以上、この感謝の気持ちを大切にし、私たちお互いが、生かされていることの喜びとお礼で社会奉仕が進められたらと感じました。会長挨拶を終わります。

### ■ 幹事報告

深見幹事より

2/26IM へのご出席ありがとうございました。今回に限りメーカーカードがでています。



### ■ 卓話

本日は元共同通信記者で現在音楽ジャーナリストとしてご活躍の早川立大様の卓話です。



クラシック音楽には 3つの聴き方があります。

- ① 音楽機器を使って聴く音楽(CD や LP)
- ② 演奏会に行く
- ③ 心で聴く(スコアを読むことで音を聴く)

演奏会は、理屈ではなく自分なりの感じ方をすれば OK。そしてそれを表現するようになればもっと楽しみが増えるのでは・・・

### 今年度 社会奉仕事業について

#### ■ 委員会報告

委員会報告では、2月21日(火)に実施された名古屋小児がん基金への社会奉仕事業について報告がありました。

名古屋小児がん基金は、名古屋大学医学部附属病院小児科内に開設され小児がん患者の治療成績や治療環境の向上を図ることにより、患者およびその家族の福利に資するとともに広く小児がん研究、教育および診療の向上を図ることを目的として設立されました。

小児がん基金の活動は、主に「①小児がんに対する新規診断法や、治療法を開発し、安価に提供する、②患者申出療養制度を利用して保険適応がない薬剤(高額)を入手し、必要とする子供に投与できるようにする、③海外からの依頼による遺伝子検査の実施、研修医の受入れなどにより発展途上国における小児がんの子どもを支援する」ために、寄付金を募り、これ

により各活動を実施する(寄付金は、研究費、診断費、治療のための渡航費などに使用される)等を目的としています。

私たちアイリスは今年度の社会奉仕事業として、その円滑な活動を支える拠点である新事務所開設にあたり同基金の円滑な運営への支援となるよう必要な諸設備を整え、移転開設をお手伝いさせていただきました。また、同基金の広報活動を行うことにより、同基金の活動内容や小児がんに対する地域社会への周知、理解を図ることは、同地域の小児がん拠点病院の小児がん研究、教育および診療・治療の向上への支援、同病院他の小児がん患者の治療向上への支援につながるものと思います。

当日は、名古屋大学附属病院内に設置された名古屋小児がん基金の事務局に事務備品やPCなどの納品、組み立て、設置をしました。

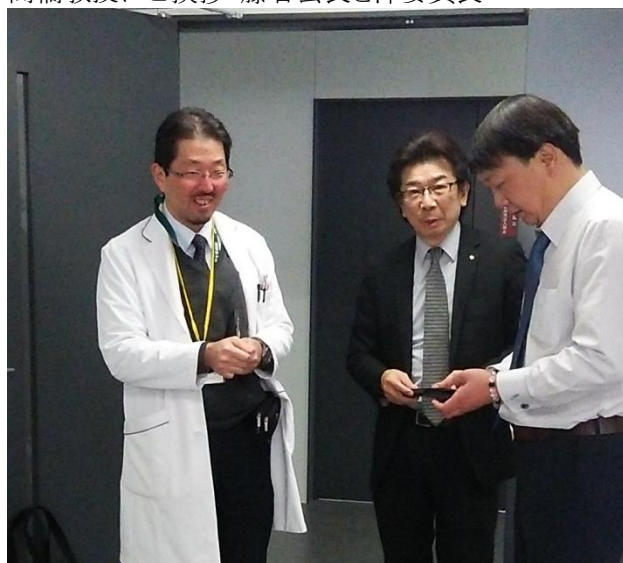
当日は11名のメンバーが14時に集合トラックから荷おろし開始です



荷物を部屋へ運び込みました



高橋教授にご挨拶 藤谷会長と沖委員長



作業は続く  
会長も委員長も力をあわせて・・・



運び込みと組立と設置を完了



全員で記念写真



高いところは 岩田さんが・・・



名古屋小児がん基金の facebook にも掲載されました

